

※イラストはいずれもイメージです。



踏み間違い加速抑制システムⅡ

機能①

障害物への
衝突被害軽減
をサポート！

障害物に向かってアクセルを強く踏み込んでしまったとき、
加速を抑えます。



超音波センサーで進行方向の
障害物を検知(約3m以内)
している場合・・・



万が一誤ってアクセルを
強く踏んでしまったとき、
加速を抑制！



同時に車内の表示機に
アラート！

表示機のブザー音
が「ビ————…」

※「踏み間違い加速抑制システム」は前方・後方、「踏み間違い加速抑制システムⅡ」は前方の
障害物を検知、加速抑制します。「踏み間違い加速抑制システムⅡ」の後方は、障害物有無に
関わらず強くアクセルを踏んだ場合、加速抑制します。

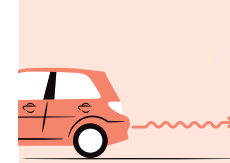
機能②

バックで速度が
出すぎない
ようにサポート！

後退時にアクセルを踏みすぎってしまったとき、
加速を抑えます。



バックなのに、
約5km/h以上の
速度になる勢いで・・・



アクセルを踏んだり
踏み続けてしまったとき、
加速を抑制！



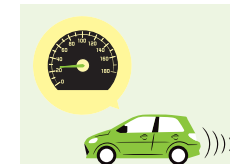
同時に車内の表示機に
アラート！

表示機のブザー音
が「ビビビ……」

機能③

低速走行時の
急加速回避
をサポート！

低速走行(前進)時に急アクセルを踏んでしまったとき、
加速を抑えます。



駐車場内や狭い路地など
約30km/h以下の
低速で走行中・・・



ブレーキと間違えてアクセルを
強く踏んでしまったとき、
加速を抑制！



同時に車内の表示機に
アラート！

表示機のブザー音
が「ビ————…」

◎シフトポジション「P」でアクセルを踏み込んでしまった場合も
ブザーと表示「アクセルを離してください」でお知らせ！

たとえば・・・慌てて
「踏み間違い」！

コンビニ編

1 コンビニの駐車場で前向き駐車。
買い物を終えて、さあ出発。

2 バックのつもりが誤ってDレンジに。
後退するはずが前進・・・

3 慌ててしまい、ブレーキとアクセルを
「踏み間違い」！

4 車止めを乗り越えて
突っ込んだじゃう！？

左シーンのような
「踏み間違い」による
思わぬ急発進を
抑えます。



ホッ。

そのまま加速したら
衝突していたかも・・・

付けててよかった
「踏み間違い加速抑制システム」。

たとえば・・・うっかり
「踏みすぎ」！

ショッピングモール編

1 平日で空いている
ショッピングモール。
買い物も楽しめてウキウキ。

2 弾んだ気分と
広い駐車場の油断から、
うっかりアクセルを
「踏みすぎ」！

3 バックで急加速！？
後ろのクルマに
ぶつかっちゃう！？

左シーンのような
「踏みすぎ」による
後退時の急加速を
抑えます。



ホッ。

そのまま加速したら
事故になっていたかも・・・

付けててよかった
「踏み間違い加速抑制システム」。

たとえば・・・焦って
「急アクセル」！

コインパーキング編

1 やっと見つけた
「空車」サイン。徐行しながら
「空きはどこ」??

2 入れそ？！
あー！

3 一瞬、そばに人影を見た気が
してブレーキ・・・のはずが
焦って「急アクセル」！

4 フェンスに
激突する！？

左シーンのような
「急アクセル」による
誤った急加速を
抑えます。



ホッ。

ブレーキに踏みかえる
時間があつた・・・

付けててよかった
「踏み間違い加速抑制システム」。

▲ 加速を抑制しますが、自動で停止する機能ではありません。
必ずご自身でブレーキペダルを踏んで停止してください。

正しく安全にお使いいただくために、
ご使用前に必ず「取扱書」をお読みの上、ご使用ください。

障害物を検知する条件

作動速度
約10km/h以下



作動対象
約3m以内にある壁などの
障害物



必ずお読みください

●運転状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態によっては、システムが正しく作動しないことがあります。また、セン
等により取り付け条件が異なる場合があります。また、車両の状態や装着品によって、取り付けられない場合があります。●本
などでは車が下がる場合があります。必ずご自身でブレーキを踏んでください。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を
判断したときに加速抑制を行います。踏み込み量によってはそのまま発進します。障害物との衝突を回避するためには、ご自
したときに加速抑制をします。低速での走行時には、作動しないことがあります。また作動する障害物までの距離を保証するもの
出ることがあります。必ずご自身でブレーキを踏み、安全を確認して走行してください。●速く強くアクセルペダルが踏み込まれ
車両が加速し、思わぬ事故につながるおそれがあります。●ランプ表示、ブザー、加速抑制の全ての機能は、スイッチ操作で
復帰します。停止状態を継続することはできません。またブザーの音量を変更することはできません。●故障に車や壁などに向かっ

サーの検知範囲、作動速度には限界があります。さらに、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。●取り付け可能車種は限られます。グレード、装備
システムはあくまで運転を支援する機能です。加速抑制することを目的として設計しており、ブレーキ制御はありません。加速抑制中は車両が前進・後退する、坂道
もって周囲の状況把握し、安全運転を心がけてください。●障害物を検知したときの加速抑制機能は、強くアクセルペダルが踏み込まれてシステムが踏み間違いと判断
ではありません。●障害物がない状況での後退時加速抑制機能は、一定の速度を維持するものではありません。坂道や傾斜した場所、アクセル操作によっては速度が
ても加速抑制は作動しない場合があります。●加速抑制が作動した状態で、アクセルペダルを素早く踏みなおす、あるいは踏み込んだまましていると、しばらくしたあとに
時的に停止することができますが、エンジン/ハイブリッドシステムを再始動すると復帰します。また踏み間違い加速抑制システムⅡでは約35km/h以上で走行したときに
て走行するなど、システムの作動を確認する行為は大変危険ですので、絶対に行わないでください。●本システムの詳細につきましては、取扱書をご確認ください。

詳しくはWebへ！

